



プレスリリース

AITC Press release 2019.7.22

**『青天の霹靂』の「土づくり」の研究成果
が「優秀ポスター賞」を受賞**

農林総合研究所

地方独立行政法人 青森県産業技術センター

★組織名称の表記についてのお願い

地方独立行政法人青森県産業技術センターは県庁の組織ではありません。

地方独立行政法人青森県産業技術センターの名称を省略して表記する場合は、地方独立行政法人であることが明確に分かるよう、「(地独)青森県産業技術センター」又は、当センターの略称「青森産技」をお使いくださるようお願いいたします。

また各研究所の表記につきましても、「県〇〇研究所」ではなく、「(地独)青森県産業技術センター〇〇研究所」、又は「青森産技〇〇研究所」と表記してくださるようお願いいたします。

『青天の霹靂』の「土づくり」の研究成果が 「2019年度福島大会優秀ポスター賞」を受賞

2019年7月2～3日に福島県で行われた日本土壌肥料学会東北支部大会において、（地独）青森県産業技術センター職員が「優秀ポスター賞」を受賞しました。

同賞は、土壌肥料分野の優れた調査・研究の功績をたたえるもので、『青天の霹靂』の「土づくり」の研究成果を取りまとめた本発表が選ばれました。

【受賞内容】

1 受賞名

日本土壌肥料学会東北支部大会
2019年度福島大会優秀ポスター賞

（本年度の優秀ポスター賞は、全17点中2点が受賞）

2 受賞した研究課題名

『水稲品種「青天の霹靂」作付圃場の土壌化学性調査』

3 受賞者

青森県産業技術センター 農林総合研究所 農業ICT開発部
福沢 琢磨（ふくさわ たくま）
境谷 栄二（さかいや えいじ）

【研究成果の概要】

ブランド米『青天の霹靂』生産の基本となる「土づくり」の取組について、土壌化学性の経年変化と土壌分析値を地図上に見える化することにより地域的傾向を明らかにしました。

「青天の霹靂」では、良食味米生産のため「土づくり」を重視し、土壌診断に基づいた土壌改良を実施しています。

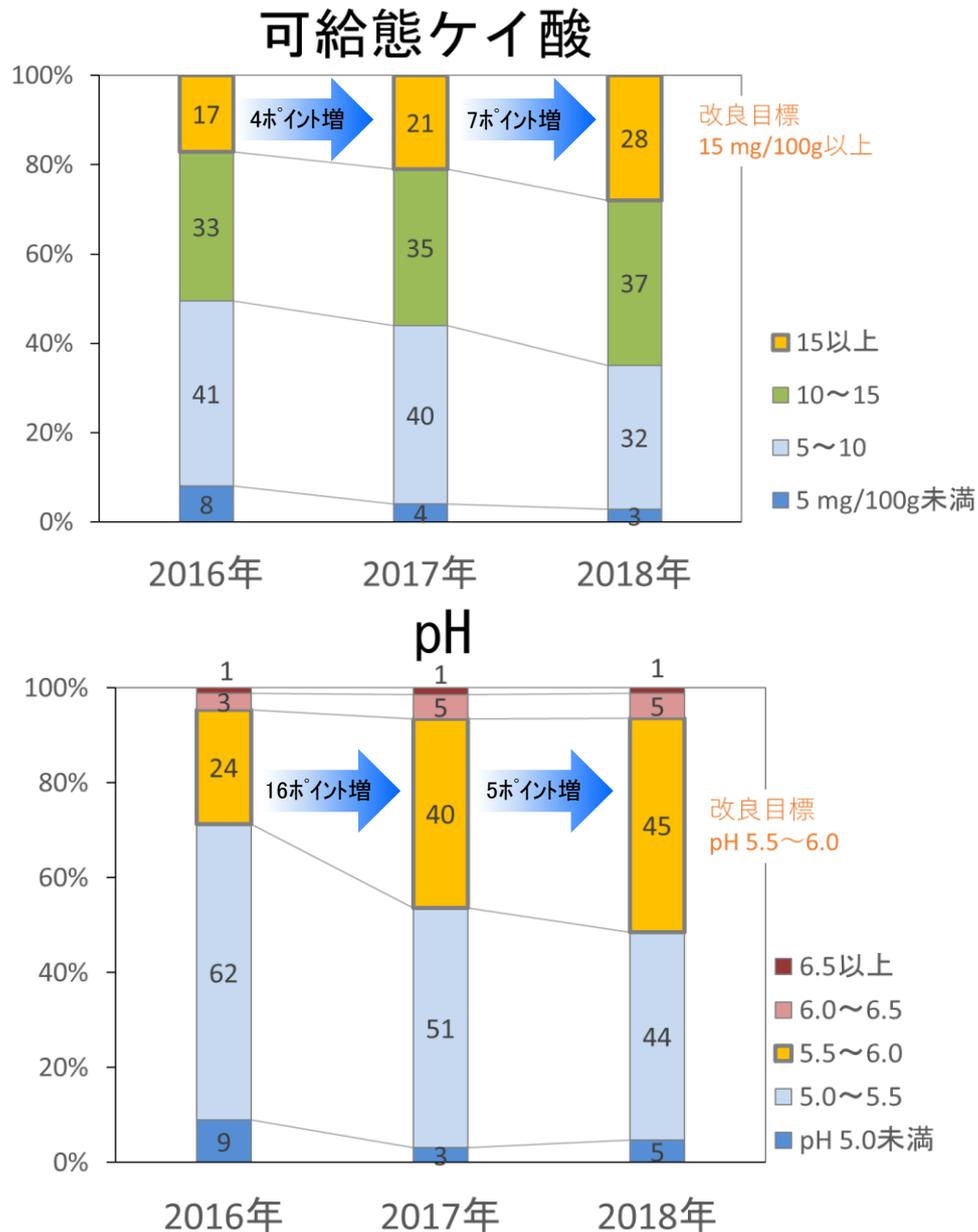
その結果、米の食味向上に影響する土壌の「ケイ酸」含量の基準以上の圃場割合が17%（2016年）から28%（2018年）に増加、また、土壌改良の基本となる「pH」の適性圃場割合も24%から45%に増加し、土壌改良の効果が現れていることを明らかにしました。

このような生産者の地道な「土づくり」が『青天の霹靂』のブランド化推進につながっています。

(ポスター発表内容から一部抜粋)

『青天の霹靂』 圃場の土壌化学性の経年変化

○ 可給態ケイ酸、pHは、改良目標値内の割合が上昇し、改善傾向。



【要因】

『青天の霹靂』では、栽培基準として、土壌診断に基づく土壌改良に全生産者が取り組んでいる。

→ 土づくりの効果が現れている

取材依頼先の詳細

取材依頼先

農林総合研究所 農業ICT開発部

- 住所 : 黒石市田中82-9
- 連絡先 : 電話0172-52-4391
- 担当者 : 農業ICT開発部
部長 境谷 栄二 (さかいや えいじ)
主任研究員 福沢 琢磨 (ふくさわ たくま)

◎所在地とアクセス

